

令和5年度野田市通学区域審議会次第

日時：令和6年1月26日（金）

午前10時00分から

場所：野田市役所 中会議室1

1 開 会

2 教育長挨拶

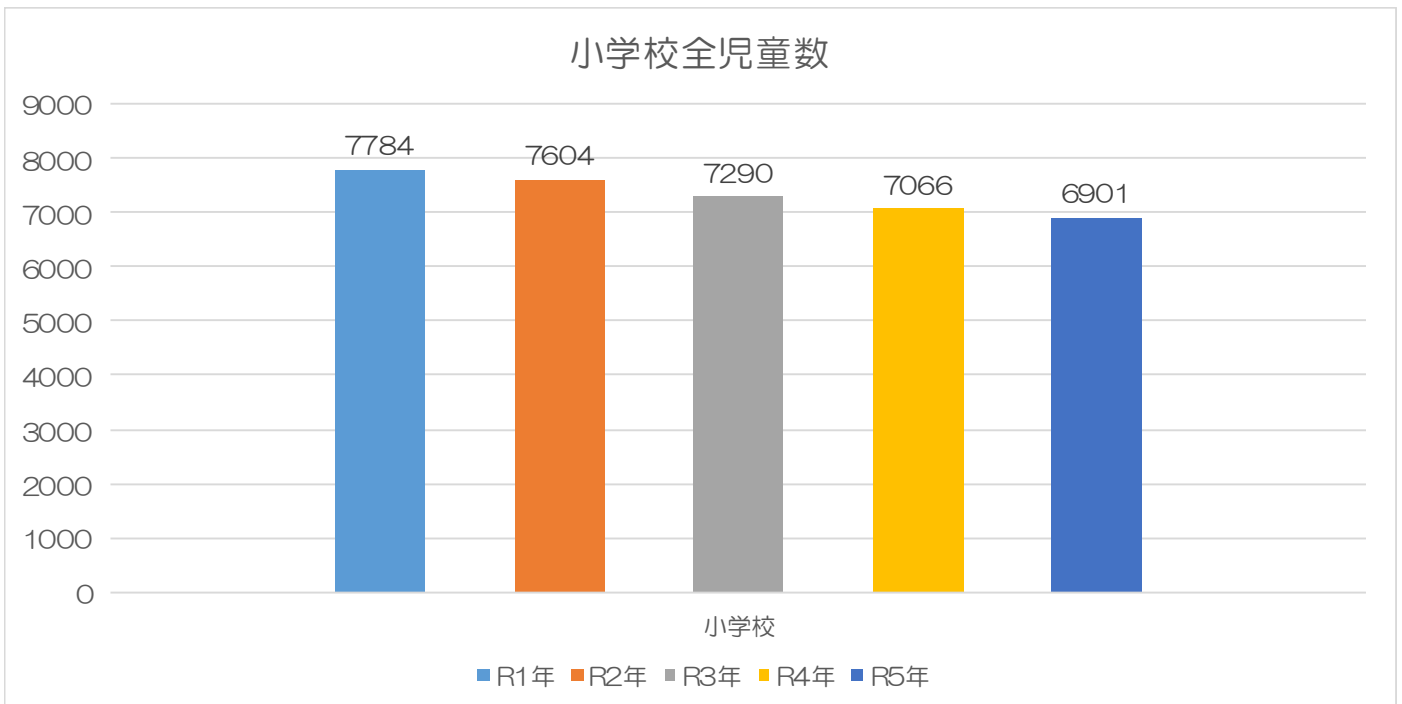
3 議 題

- (1) 市内小中学校の児童生徒数の推移について
- (2) 小規模特認校（福田第二小学校）の状況について
- (3) 福田地区の学校配置適正化について
- (4) 学区外就学について

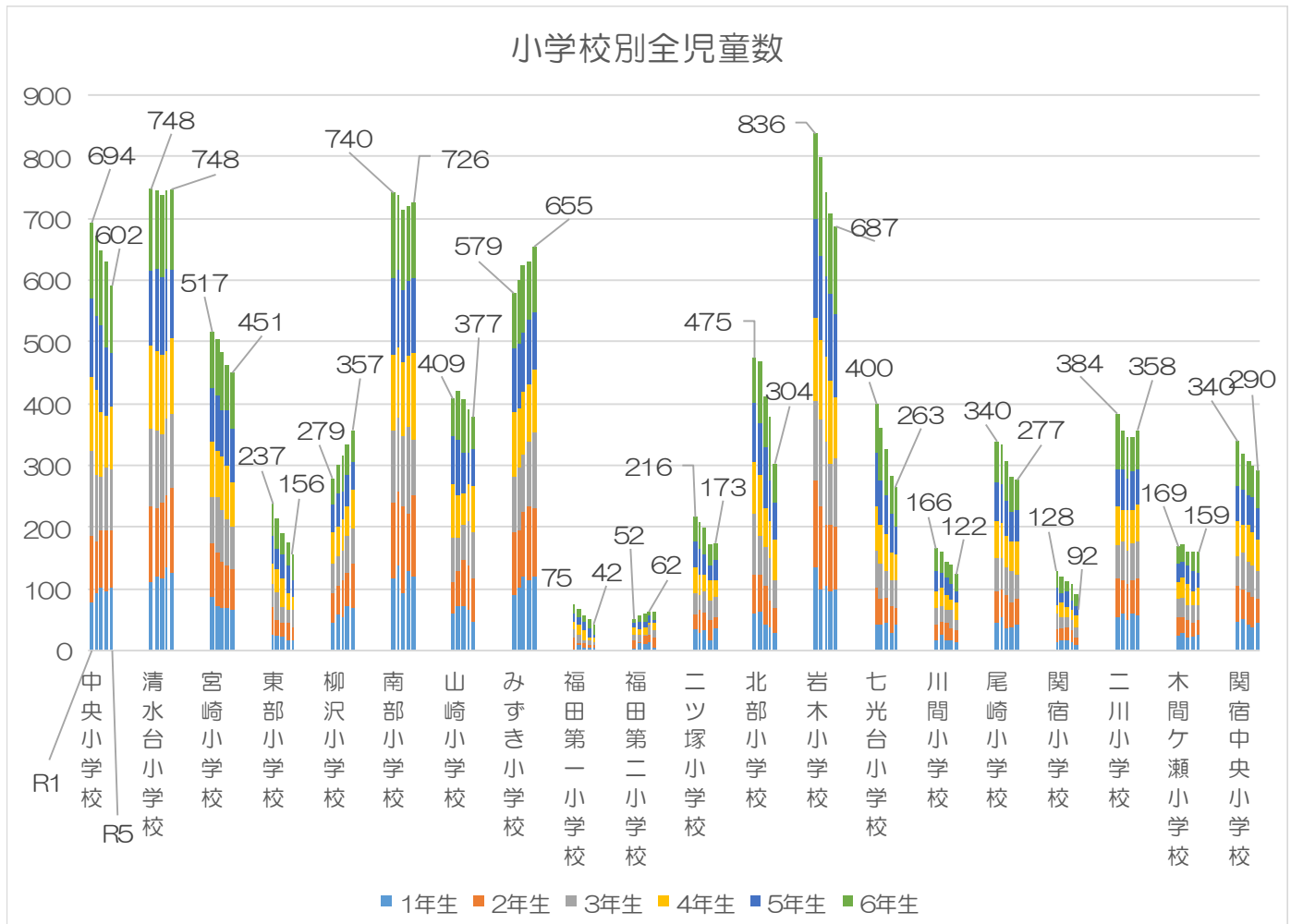
4 閉 会

(1) 市内小中学校の児童生徒数の推移について

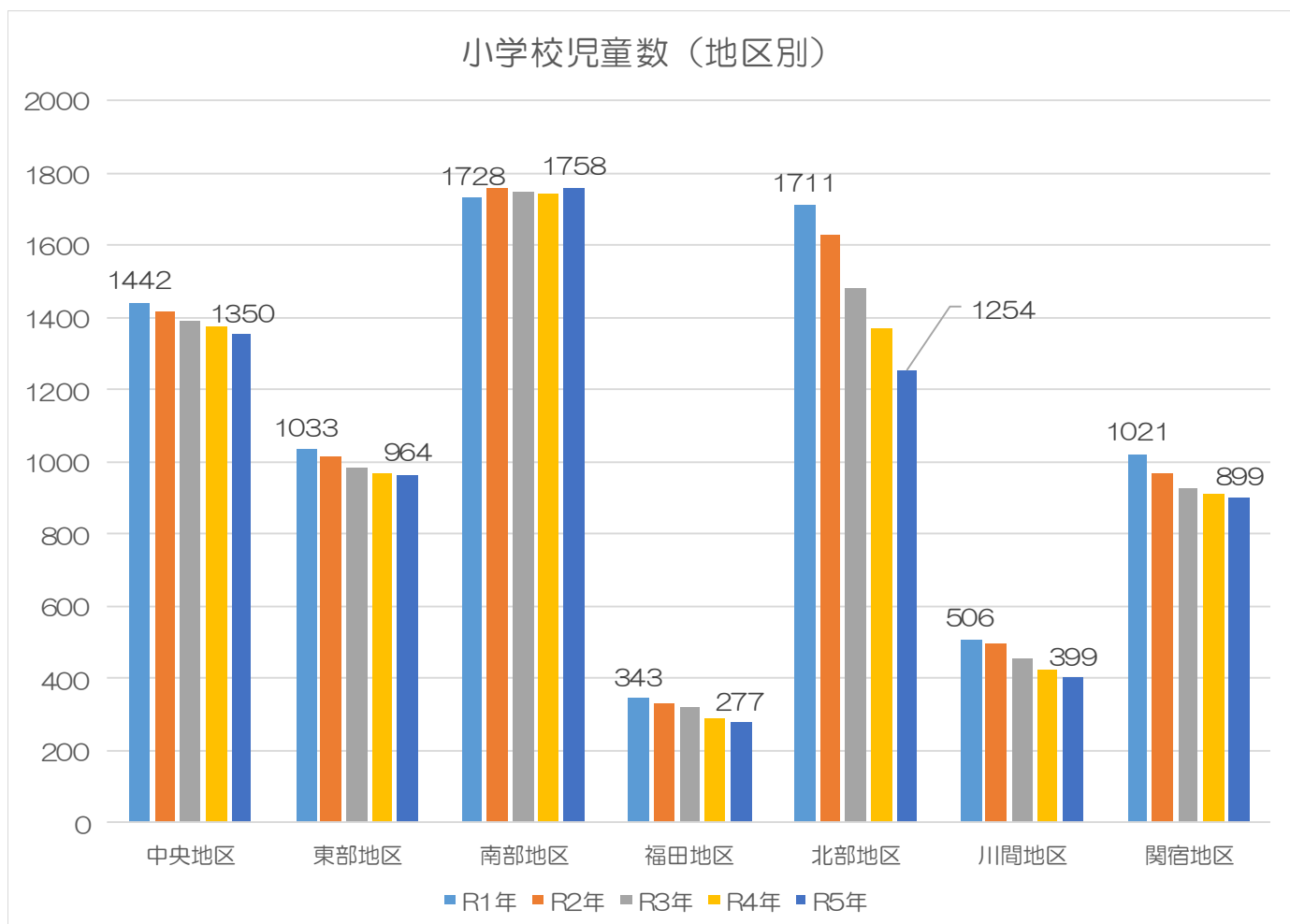
小学校全児童数一覧（各年5月1日現在） ※特別支援学級を含む



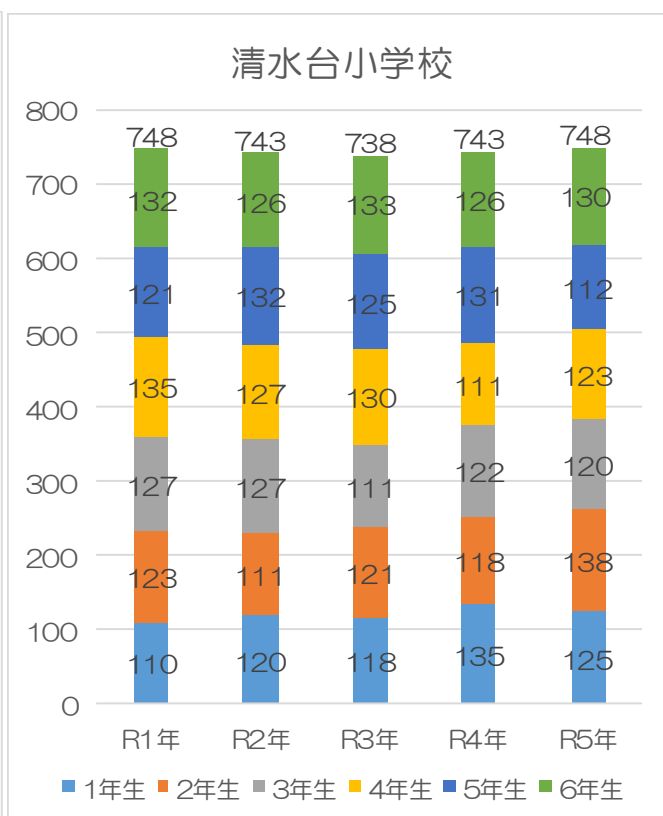
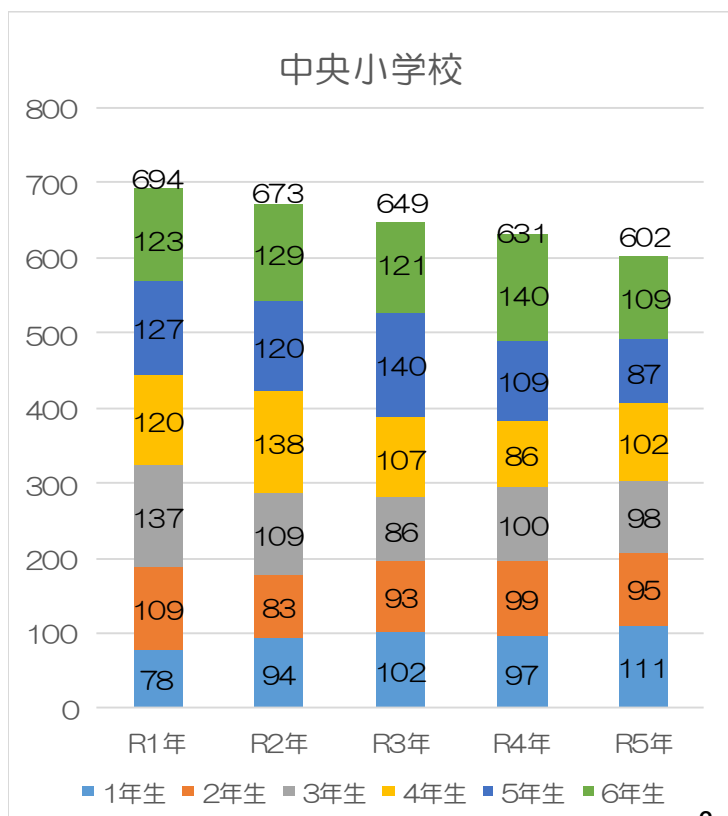
小学校別全児童数一覧



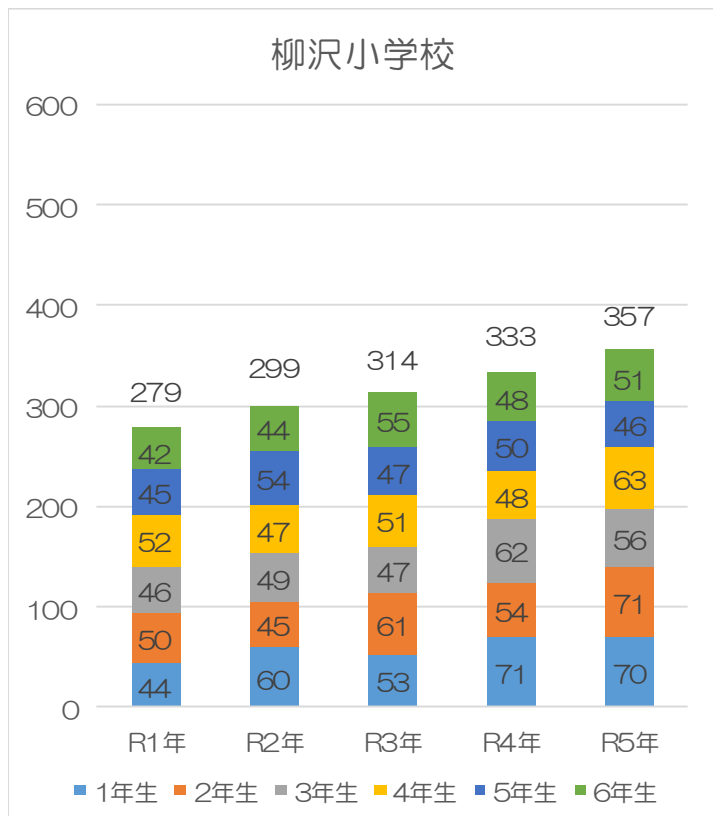
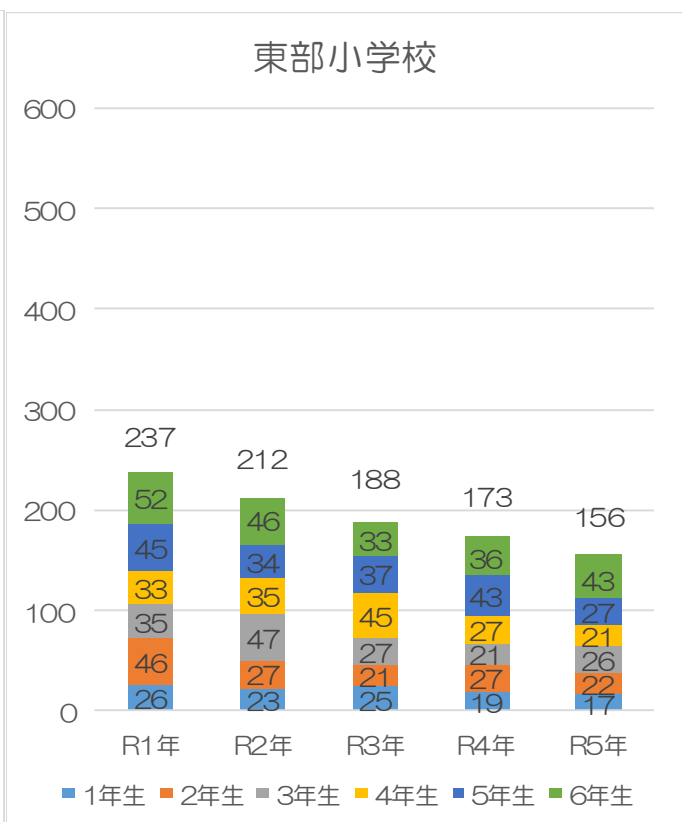
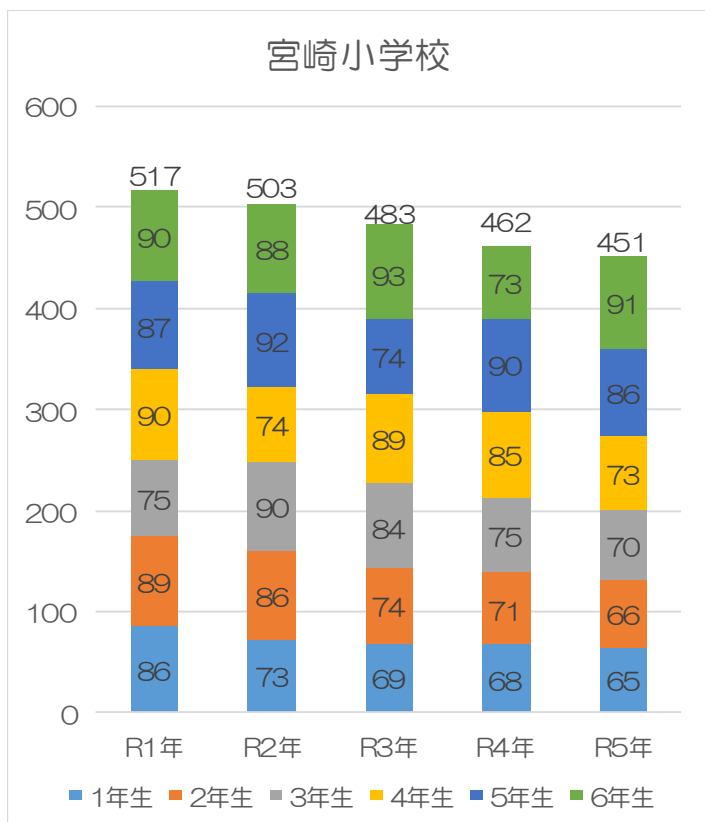
小学校児童数（地区別）一覽



中央地区

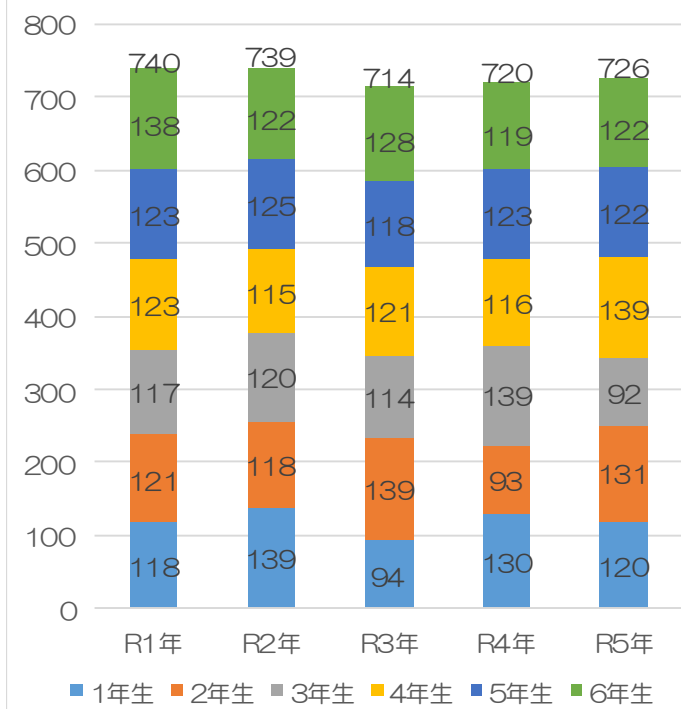


東部地区

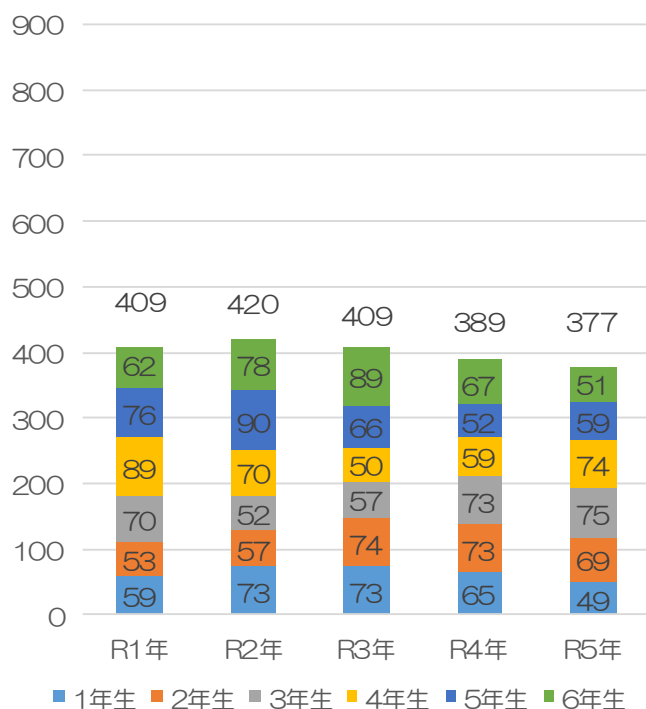


南部地区

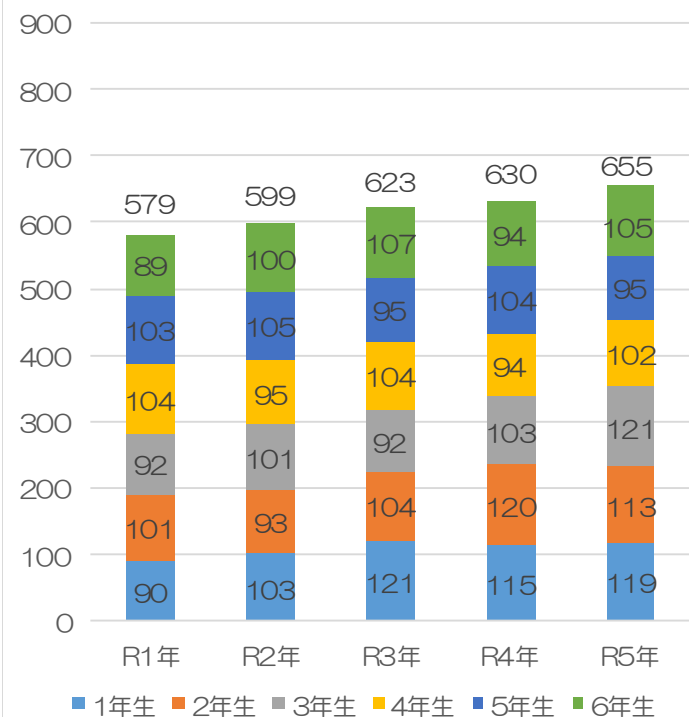
南部小学校



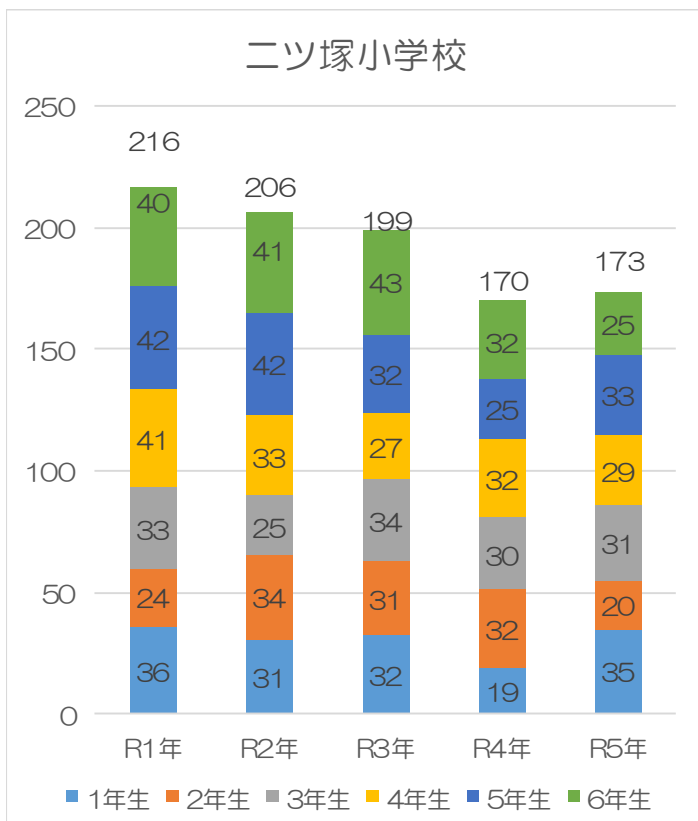
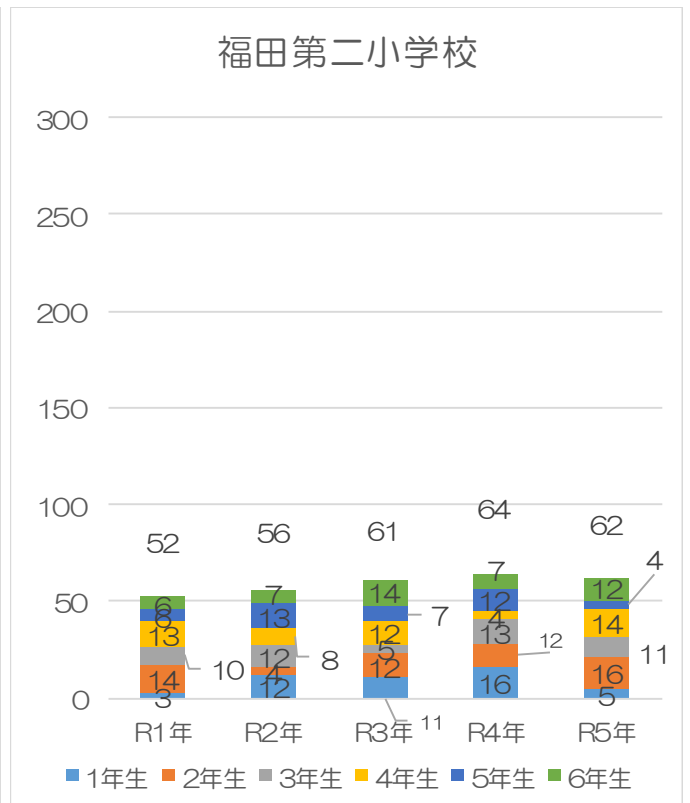
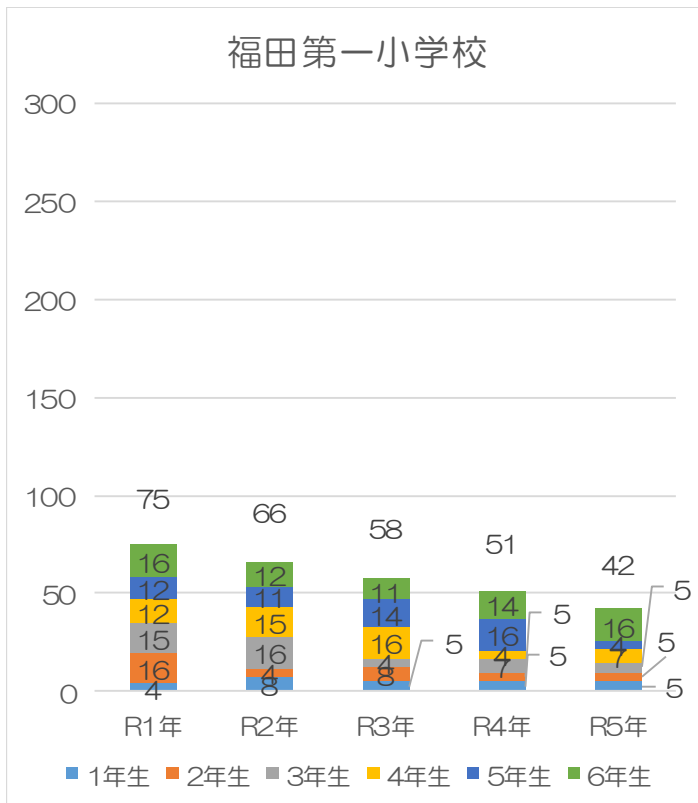
山崎小学校



みずき小学校

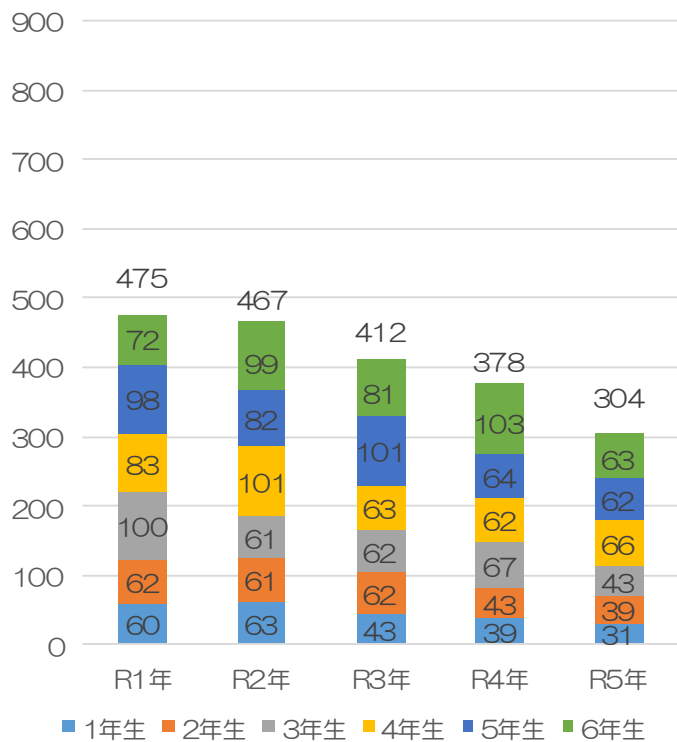


福田地区



北部地区

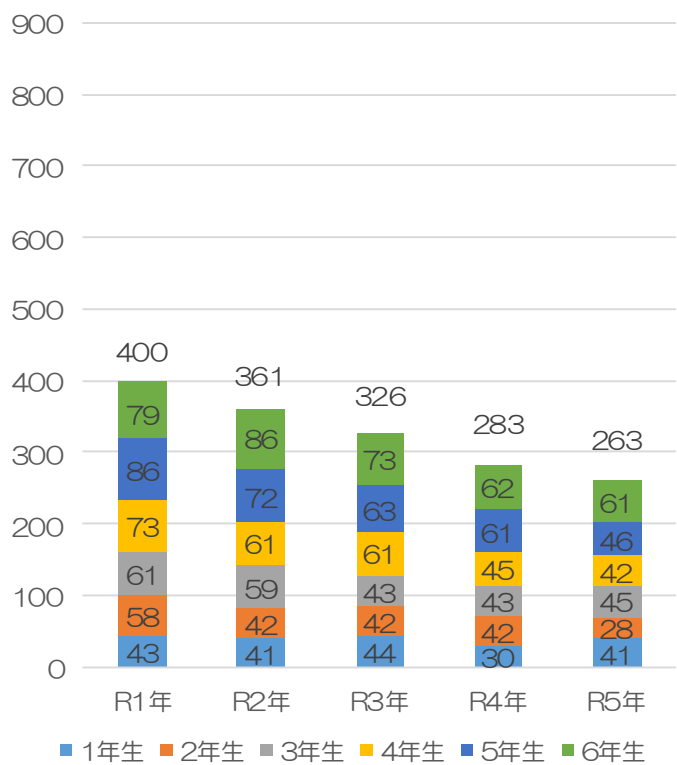
北部小学校



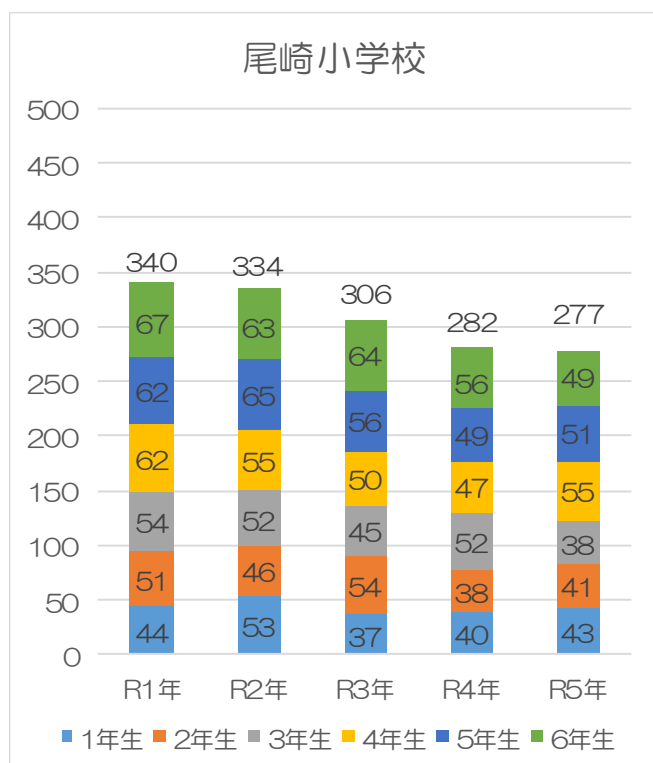
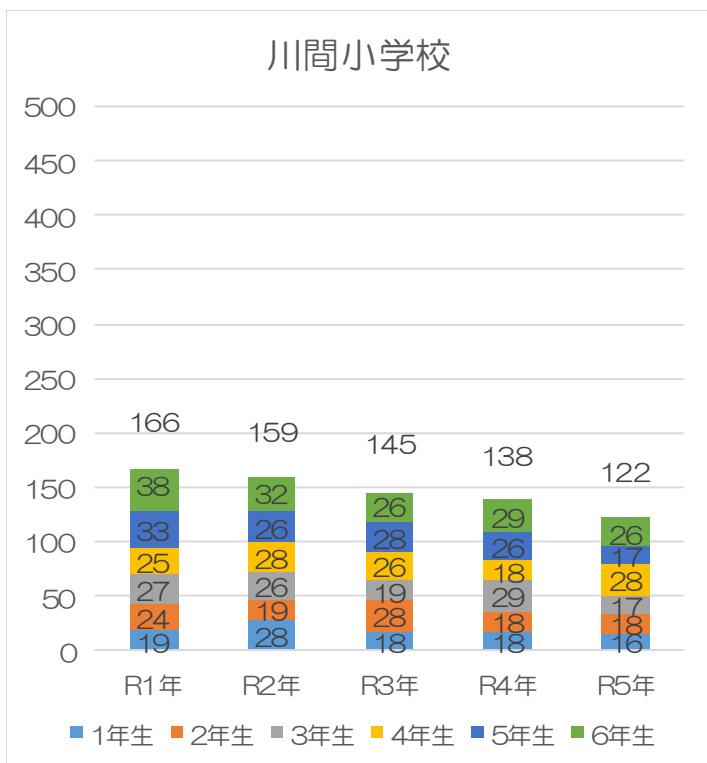
岩木小学校



七光台小学校

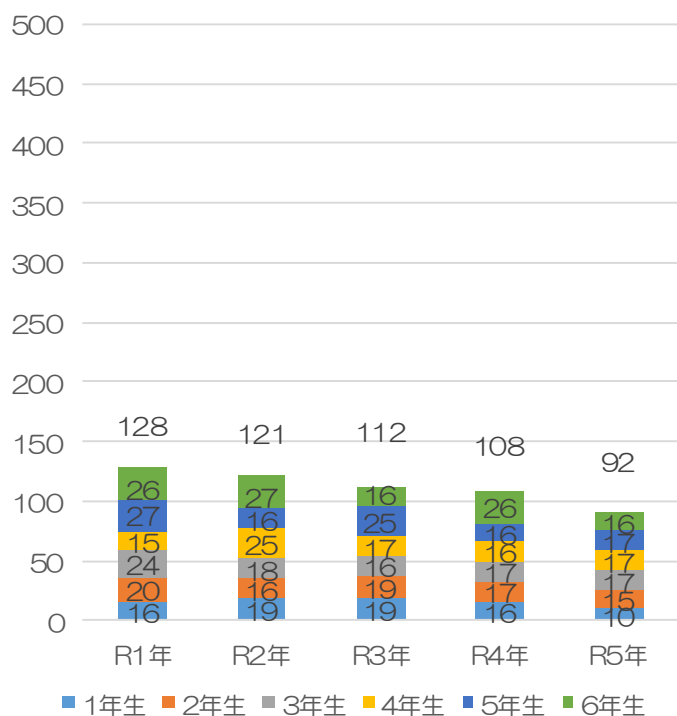


川間地区

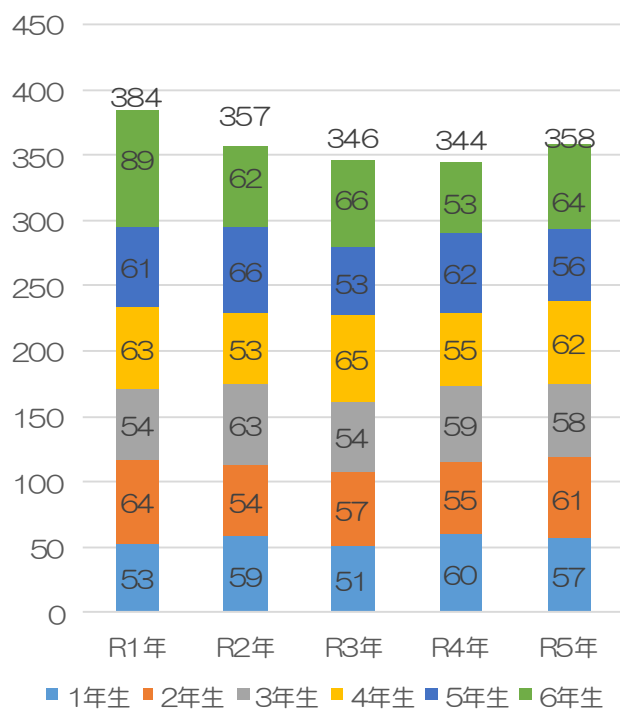


関宿地区

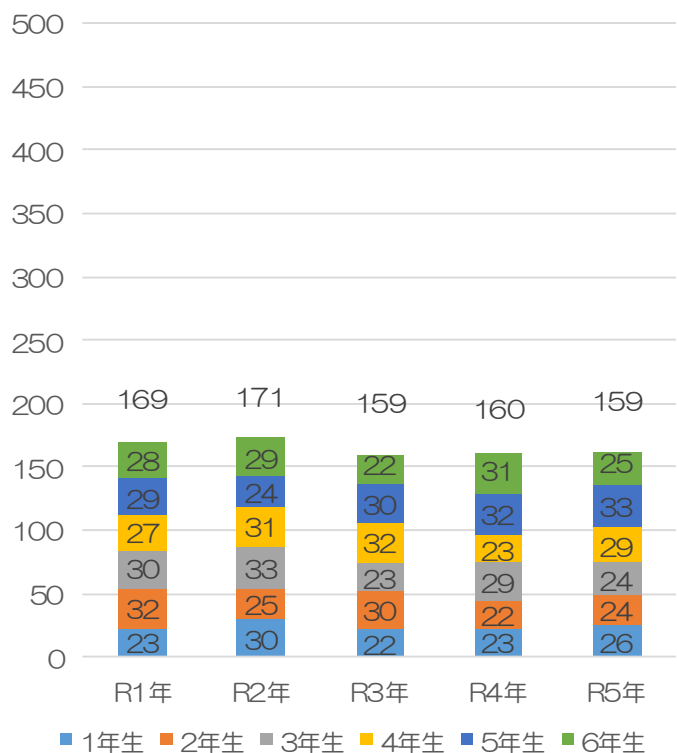
関宿小学校



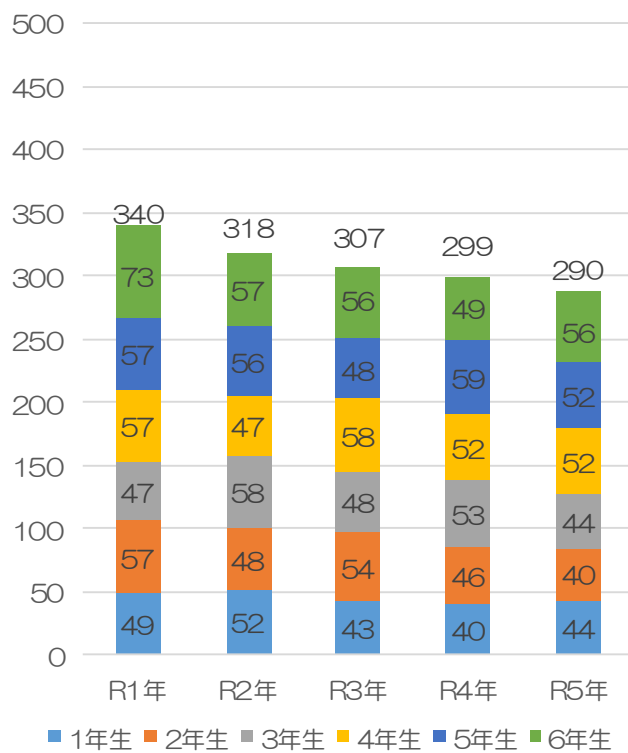
二川小学校



木間ヶ瀬小学校

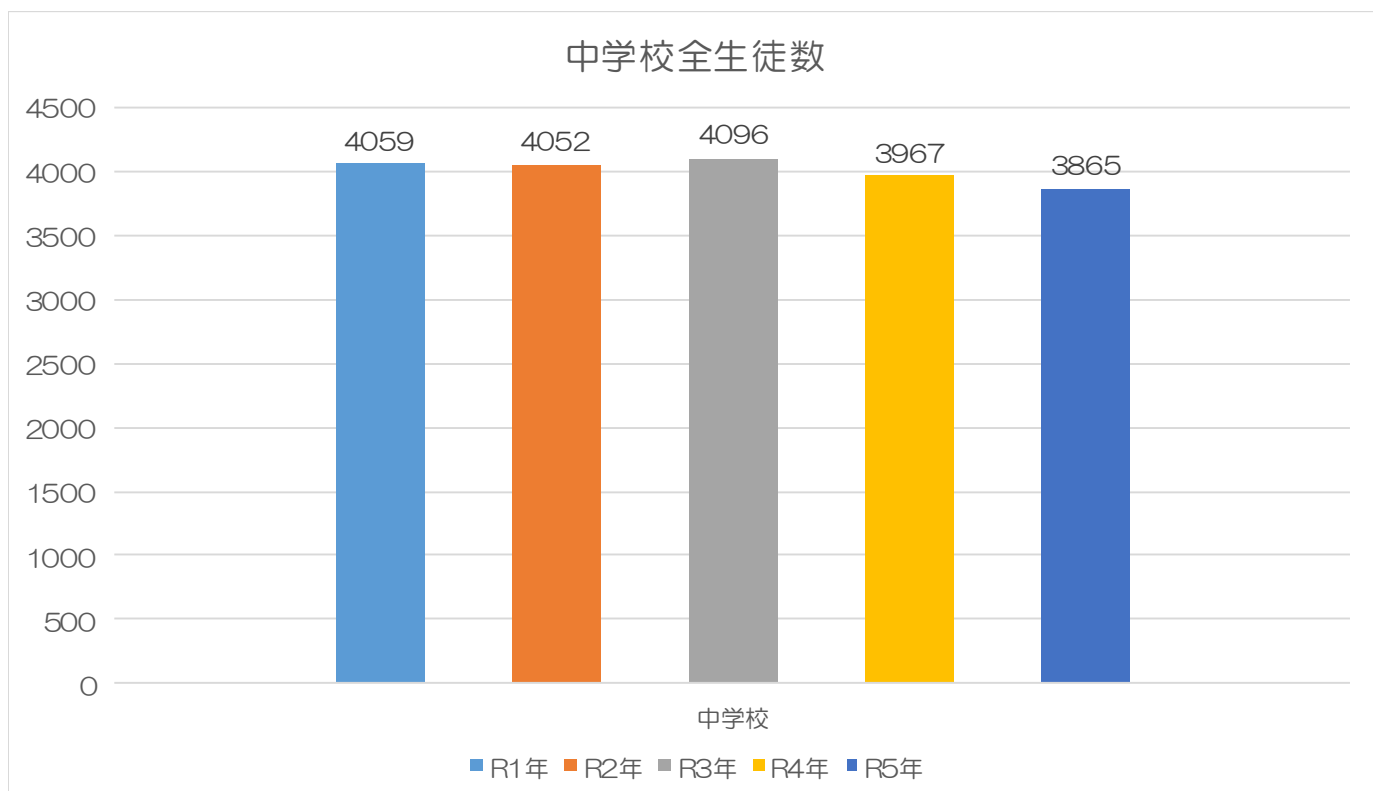


関宿中央小学校

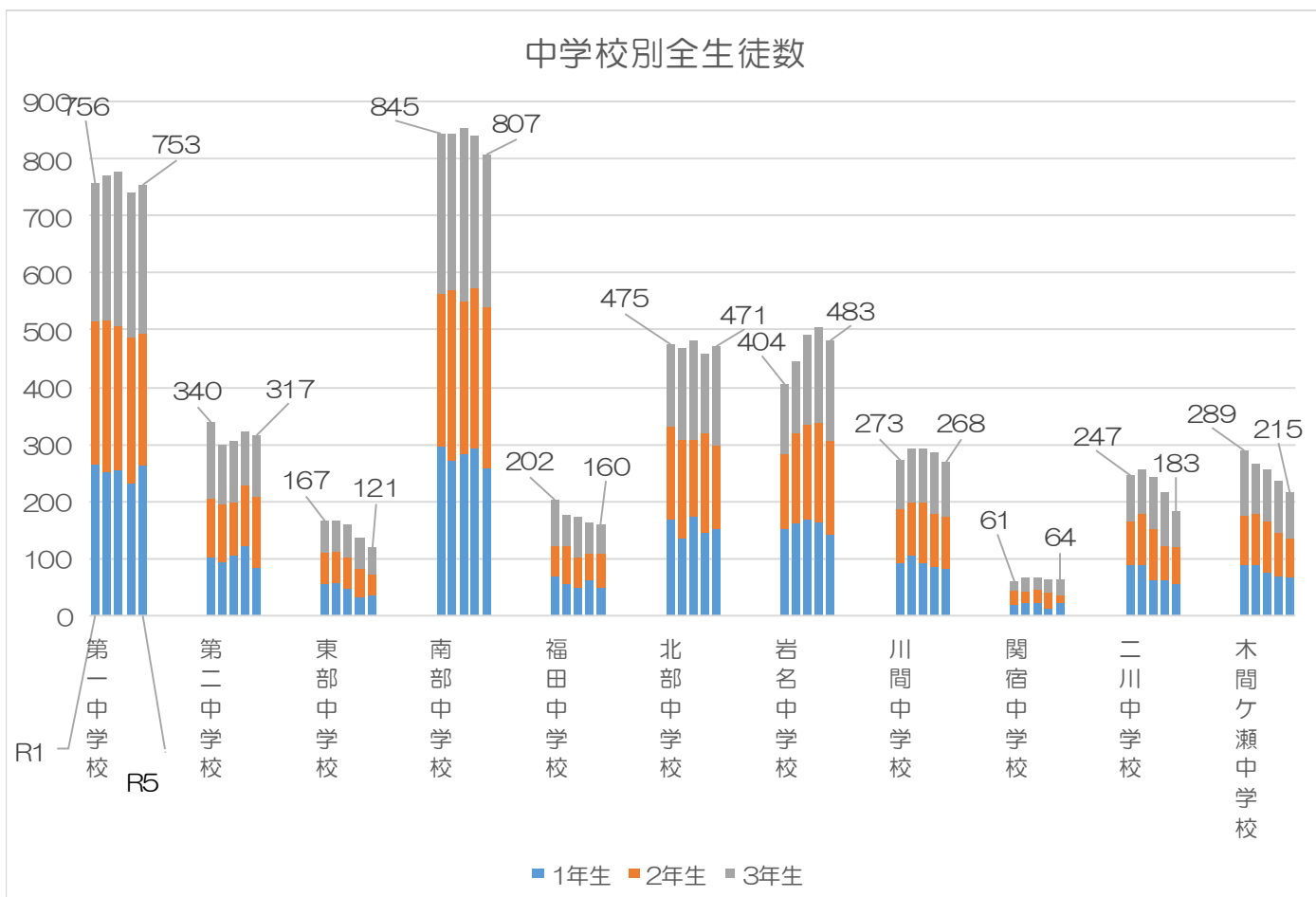


中学校全生徒数一覧（各年5月1日現在）

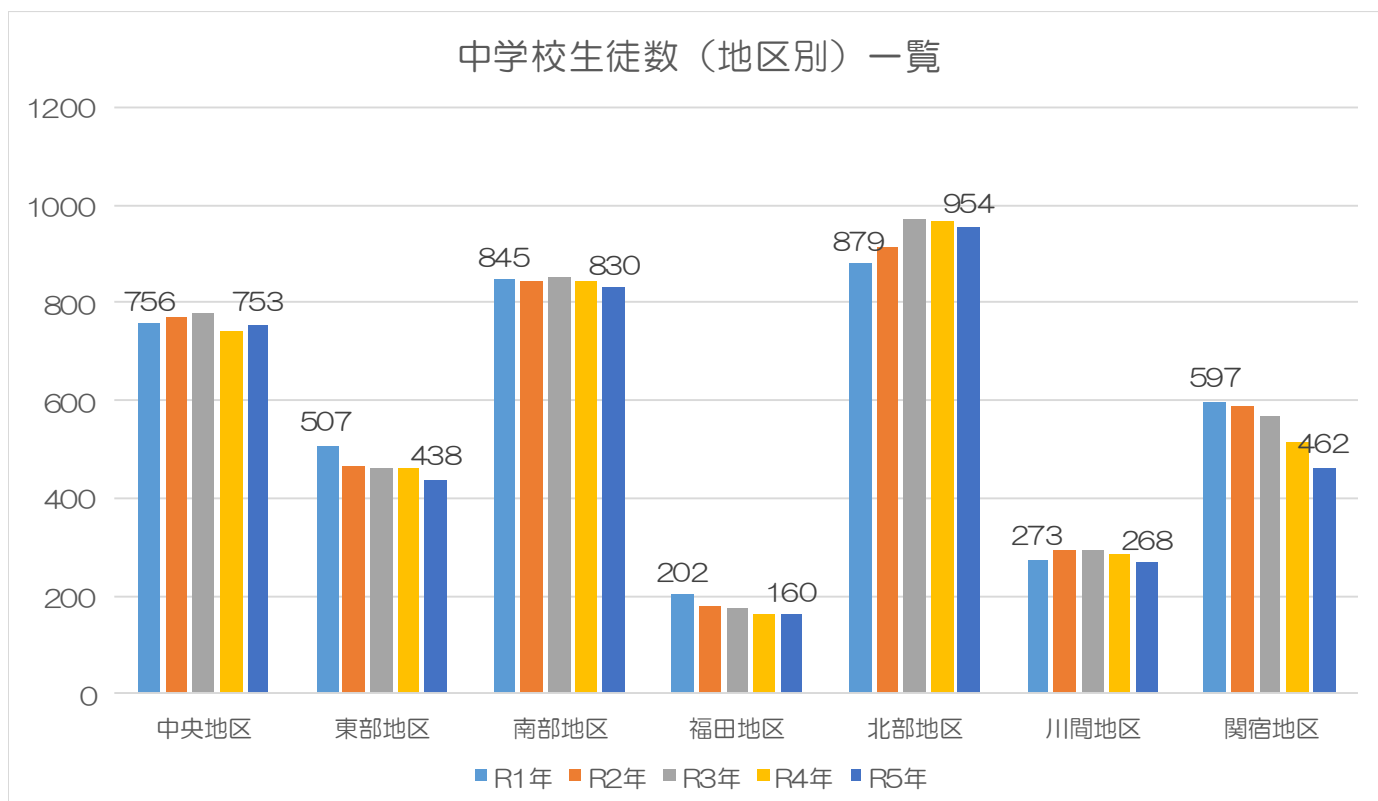
※特別支援学級を含む



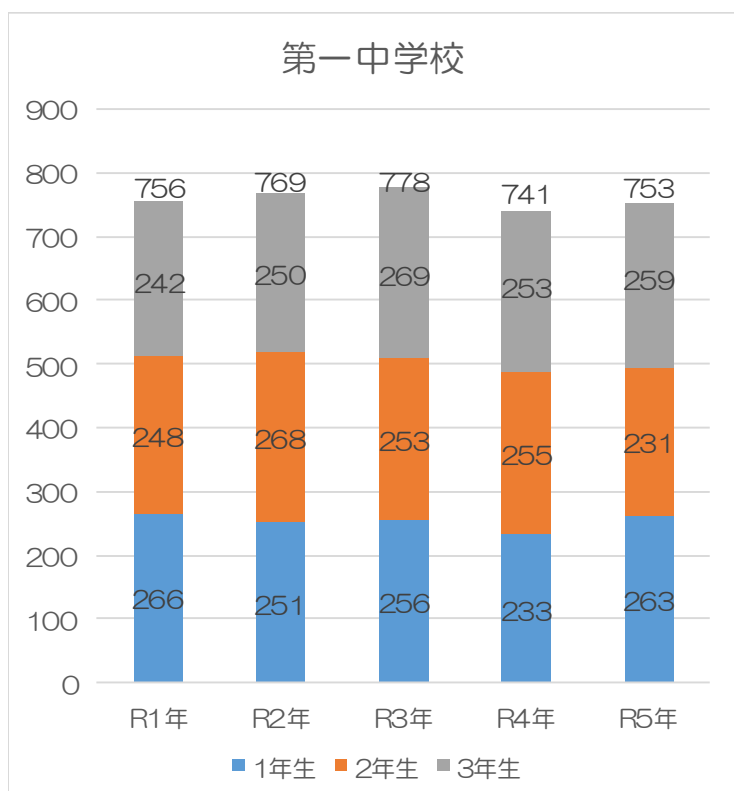
中学校別全生徒数一覧



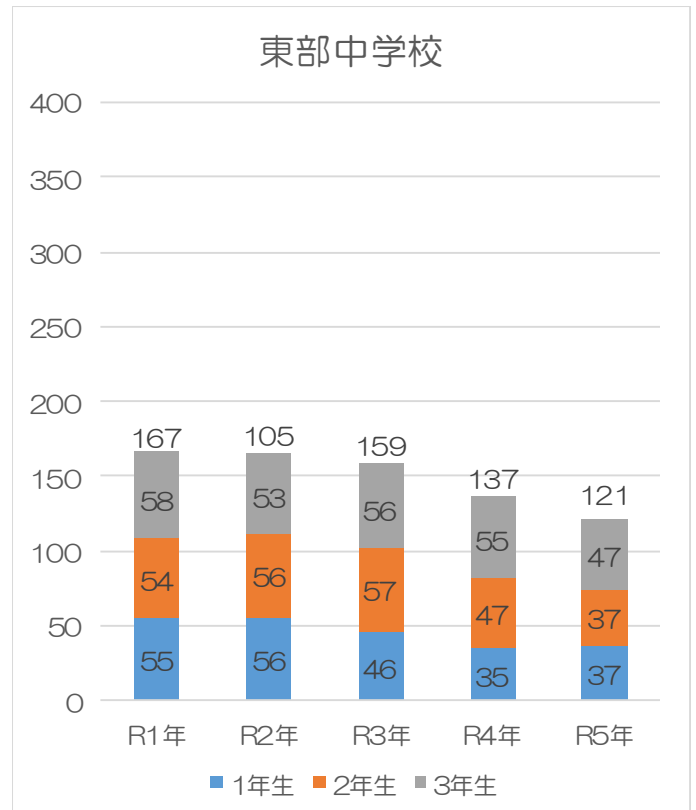
中学校生徒数一覽



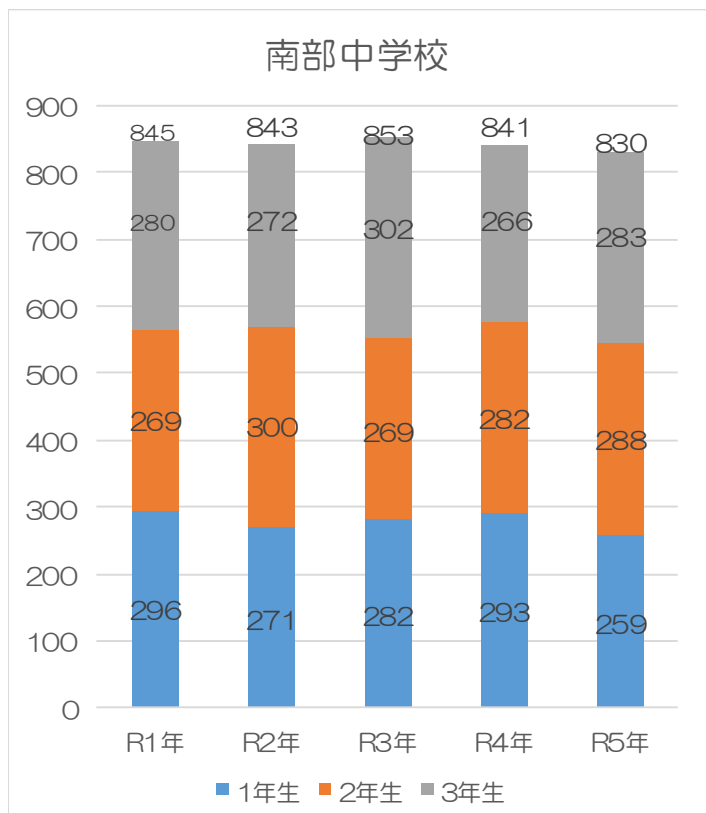
中央地区



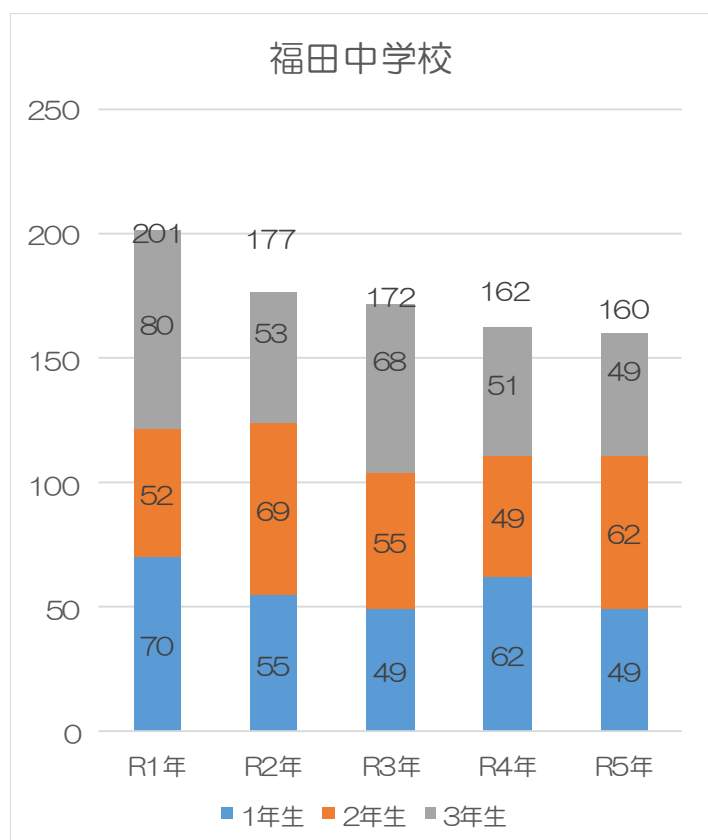
東部地区



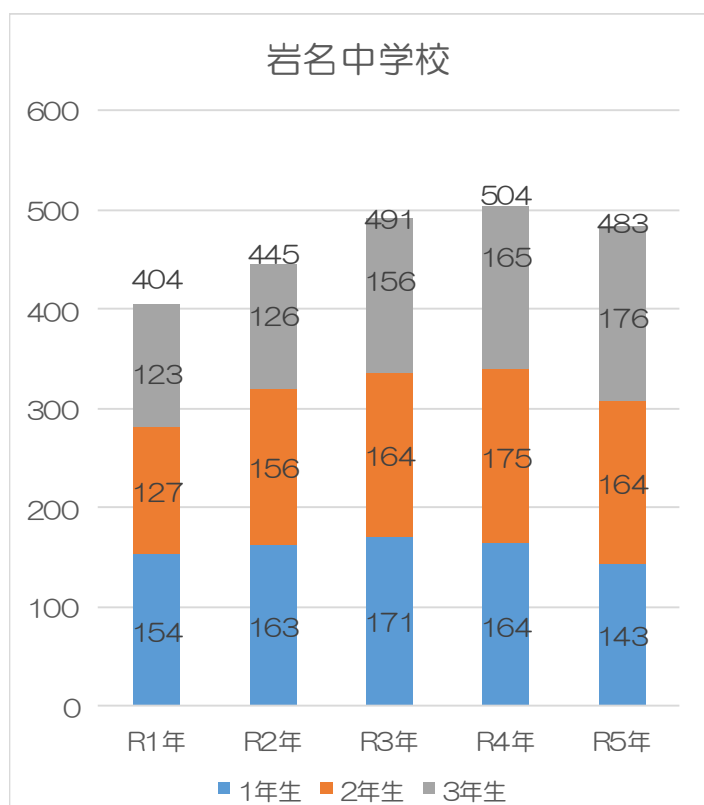
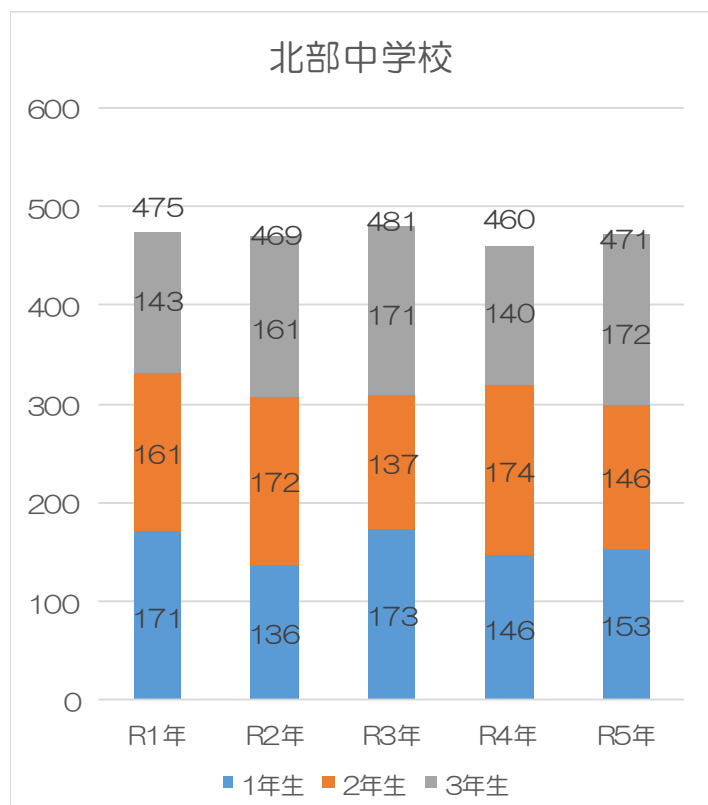
南部地区



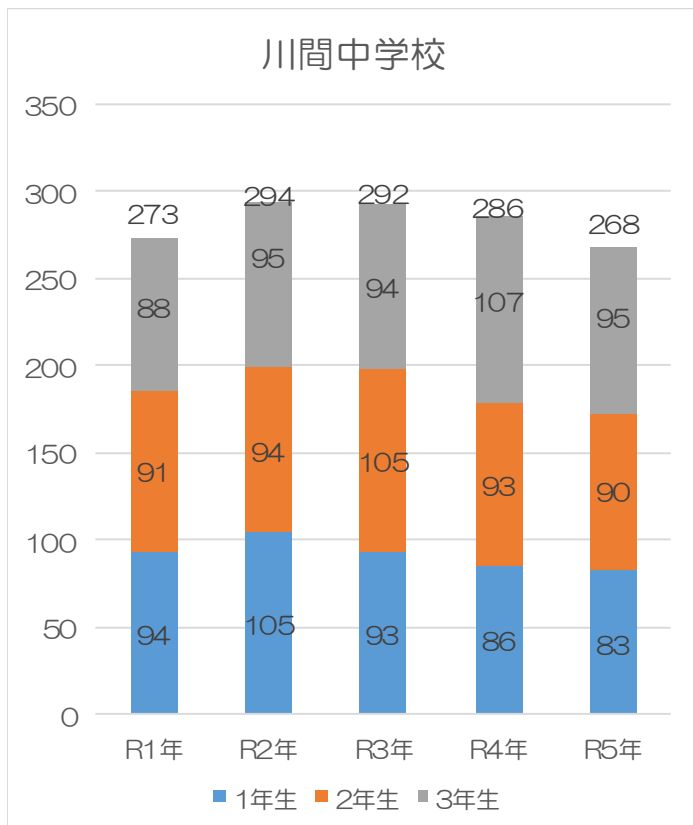
福田地区



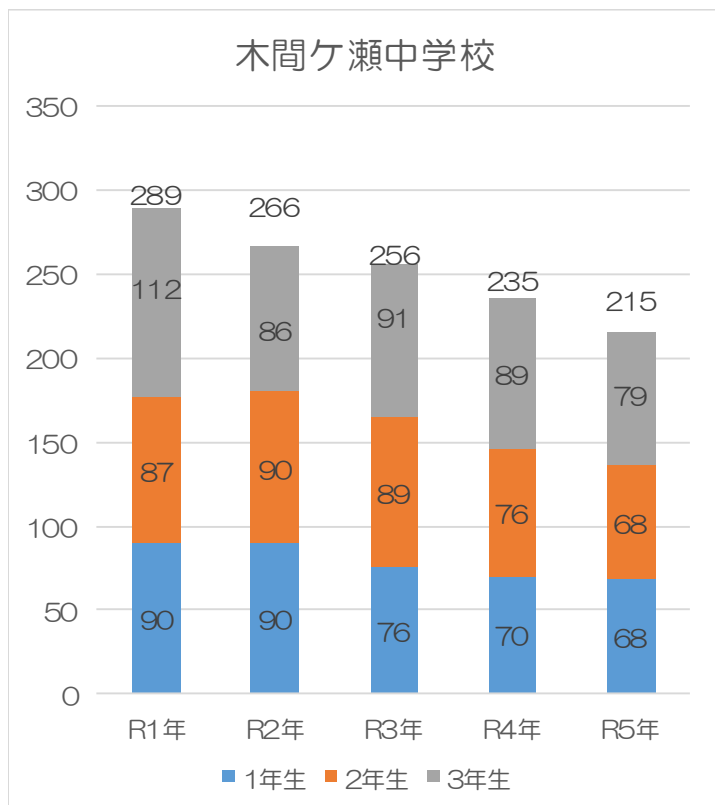
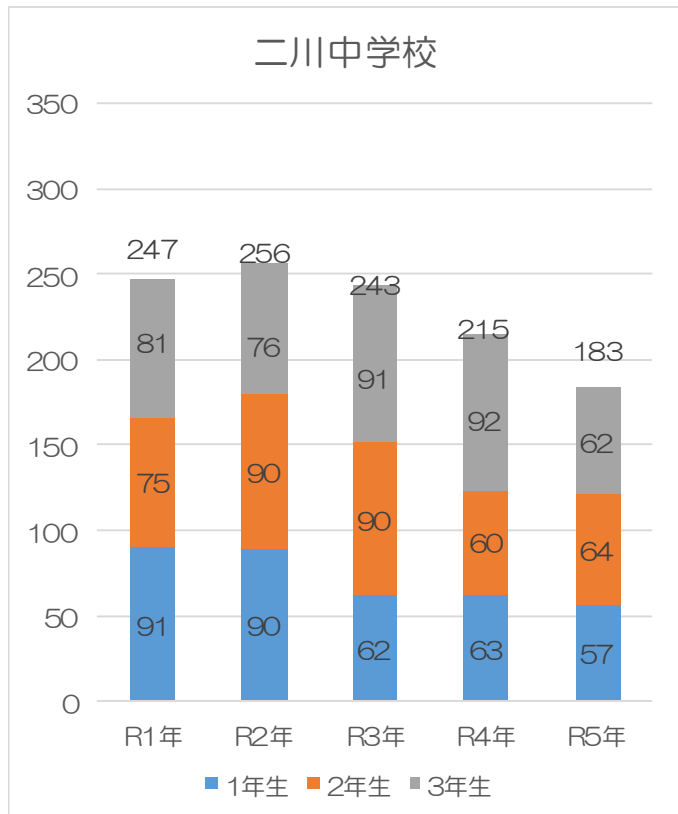
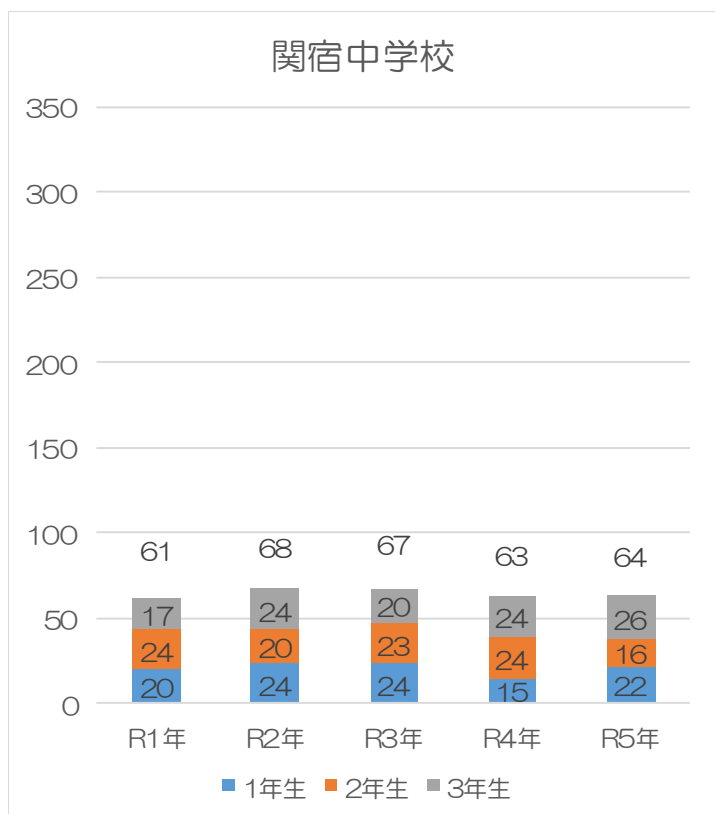
北部地区



川間地区



関宿地区



(2) 小規模特認校の状況について

① 福田第二小児童・学級数の推移予想

	令和3年度 (11/1現在)		令和4年度 (11/1現在)		令和5年度 (11/1現在)		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数	クラス数	児童数
6年	1	14 (7)	1	7 (2)	0.5	11 (4)	0.5	2 (2)	1	10 (3)	1	9 (5)
5年	1	7 (2)	1	11 (4)	0.5	2 (2)	0.5	10 (3)	1	9 (5)	1	16 (10)
4年	0.5	12 (5)	0.5	2 (2)	1	10 (3)	1	9 (5)	1	16 (10)	0.5	5 (4)
3年	0.5	4 (3)	0.5	9 (2)	1	9 (5)	1	16 (10)	0.5	5 (4)	0.5	9 (5)
2年	1	9 (2)	1	10 (6)	1	16 (10)	1	5 (4)	0.5	9 (5)	0.5	0 (0)
1年	1	10 (7)	1	16 (10)	1	5 (4)	1	9 (5)	1	0 (0)	0.5	4 (0)
特別支援 情緒	1	7 (0)	2	9 (0)	2	9 (0)	1	8 (0)	1	6 (0)	1	2 (0)
合計	6	63 (26)	7	64 (26)	7	62 (28)	6	51 (29)	6	55 (27)	5	45 (24)

※ 児童数のカッコ内の数字は、児童数全体のうち特認校制度就学児童数のこと

※ 令和7年度以降の特別支援学級児童は推計できないため含まない

※ は複式学級（1年を除く二つの学年で16人以下）

②小規模特認校制度利用児童の卒業後の進路

福田第二小学校

卒業年度	卒業者	うち特認利用者				
		学区外で福中	学区通り	私立		
令和4年度	7	2	2	0	0	
令和3年度	14	7	4	1	2	
令和2年度	7	4	1	0	1	他地区中学校 特別支援学級 へ(2)
令和元年度	7	2	1	1	0	
平成30年度	13	4	2	1	0	学区外で他 地区中学校 へ(1)
平成29年度	12	2	0	2	0	
平成28年度	9	4	0	2	2	
平成27年度	17	6	3	2	1	
平成26年度	13	2	1	0	1	
平成25年度	14	9	4	3	2	
平成24年度	15	10	5	3	2	

(3) 福田地区の学校配置適正化について

① これまでの経緯

市内の児童生徒数の減少傾向はますます加速化していることから、統廃合を含めた小中学校の適正規模、適正配置について、具体的な議論に入るべき時期に来たものと捉えており、令和7年度からの行政改革推進委員会の中で、小中学校の適正規模、適正配置そのものの議論の進め方をご審議いただきたいと考えておりました。

そのような中、9月12日に福田地区の11団体から連名で、福田地区の学校配置適正化に関する申し入れ書が提出されました。申し入れ内容の1点目は、福田地区において、小中学校の適正規模、適正配置等について早急に地域との意見交換の場を設けること、2点目は、福田地区の状況および地域との意見交換を勘案し、早急に小中学校の適正配置を行うことです。

今後、市内全体の適正な学校規模、学校配置について議論を進めていくとしたところですが、福田地区については、学校統廃合の検討を開始するにあたり重要な条件であるとしていた地域の声が、具体的な形として市に届けられたこと、また、市内の中でも福田地区は特に児童生徒数の減少が著しく、早急に学校配置適正化を検討する必要があることから、速やかに地域の方々のご意見を聴くため、11月5日に市と教育委員会が、申し入れ団体との学校配置適正化に係る意見交換会を開催いたしました。

意見交換会では、小規模化により集団の中で育むべき個々の能力を伸ばせないと感じていることや、PTA会員も減少しており活動に支障を来していること、早期の統廃合を希望するといったご意見をいただき、統廃合に対して反対であるとの意見はありませんでしたが、地域の声をより丁寧に聴きながら進めていくため、改めて、福田地区の関係団体に対し学校配置適正化についての考え方をまとめていただき、その結果を踏まえて次回の意見交換会で議論していただくこととなりました。

② 福田地区4校の現状について

福田地区は、東に利根川、南に利根運河が流れ、江川地区には生物多様性のシンボルであるコウノトリの飼育施設「こうのとりの里」が整備されている自然豊かな地域であり、地区内には4校の学校が設置されています。

福田第一小学校は、明治5年に木野崎尋常小学校として設立され、明治33年に福田第一尋常小学校と改称してから、令和2年に創立120周年を迎えた歴史ある学校です。令和5年度の児童数は42名で、学級数は特別支援学級を含め6クラスで、うち1クラスは複式学級です。

福田第二小学校は、明治7年に三尾(さんび)小学校として設立され、今年創立150周年を迎えた歴史ある学校です。令和5年度の児童数は62名、学級数は特別支援学級を含め7クラスで、うち1クラスは複式学級です。市内全域を通学区とする小規模特認校に指定されています。

二ツ塚小学校は、当時の児童数増加に対応するため昭和61年に福田第一小学校、福田第二小学校から分離独立して開校した、福田地区3番目の小学校です。平成27年に創立30周年を迎えました。令和5年度の児童数は173名、学級数は特別支援学級を含め7クラスです。

福田中学校は、昭和22年に福田村立福田中学校として開校した、福田地区唯一の中学校です。平成28年に創立70周年を迎えました。地区内の小学校3校の卒業生は、福田中学校に入学します。令和5年度の生徒数は160名、学級数は特別支援学級を含め7クラスです。

③ 今後の児童生徒数の推計について

住民基本台帳のデータを基にして令和10年度まで推計したところ、市内全体で児童生徒数が減少傾向であり、福田地区においても4校全てで児童生徒数が著しく減少する見込みとなっております。具体的には、市内全体の通常学級の児童生徒数は、今年の5月1日時点で小中学校の合計は10,325人ですが、令和10年度は8,917人と推計され、1,408人の減となっております。福田地区4校の合計では、令和5年度が415人、令和10年度が290人と推計され、125人の減となっております。

※ 特別支援学級を除いて推計しているため、(1)の児童生徒数と異なります。

児童生徒数推計表

校名	2023 (R5)		2024 (R6)		2025 (R7)		2026 (R8)		2026 (R9)		2026 (R10)		
	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	
小学校	中央小	575	19	566	19	564	19	558	19	566	19	552	19
	宮崎小	437	14	409	13	392	12	379	12	364	12	361	12
	東部小	149	7	130	6	124	6	120	6	114	6	110	6
	南部小	709	23	687	22	712	23	705	23	745	24	744	24
	北部小	297	11	273	11	243	10	206	9	183	8	165	7
	福一小	38	5	30	4	29	4	32	4	32	4	36	4
	福二小	53	5	46	5	44	5	38	4	32	4	19	3
	川間小	115	6	112	6	112	6	111	6	109	6	112	6
	薄水台小	714	23	746	24	770	25	767	25	780	25	783	25
	柳沢小	340	12	371	13	407	14	425	15	435	15	432	15
	山崎小	357	13	359	13	367	13	347	12	327	12	319	12
	岩木小	645	20	610	19	563	18	555	18	540	18	520	18
	尾崎小	255	11	262	11	258	11	227	10	235	11	228	10
	七光台小	246	11	222	10	209	9	198	8	192	8	195	8
	二ツ塚小	167	6	164	6	148	6	137	6	129	6	126	6
	みずき小	642	21	663	22	678	23	679	23	636	22	612	21
	木崎ヶ原小	143	6	129	6	129	6	119	6	120	6	116	6
	二川小	342	12	323	12	317	12	306	12	287	11	266	11
	関宿小	85	6	87	6	82	6	79	6	70	6	68	6
	関宿中央小	272	12	259	12	243	11	226	10	213	9	203	8
計	6,581	243	6,448	240	6,391	239	6,214	234	6,109	232	5,967	227	
増減	—	—	▲ 133	▲ 3	▲ 57	▲ 1	▲ 177	▲ 5	▲ 105	▲ 2	▲ 142	▲ 5	

校名	2023 (R5)		2024 (R6)		2025 (R7)		2026 (R8)		2026 (R9)		2026 (R10)		
	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	人数	クラス数	
中学校	第一中	734	20	693	19	701	19	709	19	745	20	792	22
	第二中	296	10	282	8	220	7	192	7	159	6	158	6
	東部中	114	4	125	4	112	4	95	4	63	3	59	3
	南部中	803	23	761	20	727	20	752	20	768	21	800	21
	北部中	467	13	399	11	351	10	299	9	275	9	242	8
	福田中	157	6	153	6	126	5	114	4	105	3	106	3
	川間中	256	9	229	8	197	7	190	6	178	6	172	6
	岩名中	468	13	460	13	430	13	387	12	325	10	295	9
	木崎ヶ原中	211	6	217	7	216	7	220	7	192	6	175	6
	二川中	176	6	167	6	157	6	158	6	159	6	165	6
	関宿中	62	3	52	3	52	3	49	3	50	3	45	3
	計	3,744	113	3,576	106	3,329	102	3,201	98	3,025	93	3,016	93
	増減	—	—	▲ 168	▲ 7	▲ 247	▲ 4	▲ 128	▲ 4	▲ 176	▲ 5	▲ 9	0

合計	計	10,325	356	10,024	346	9,720	341	9,415	332	9,134	325	8,983	320
	増減	—	—	▲ 301	▲ 10	▲ 304	▲ 5	▲ 305	▲ 9	▲ 281	▲ 7	▲ 151	▲ 5

推計条件： 特別支援学級は除く。

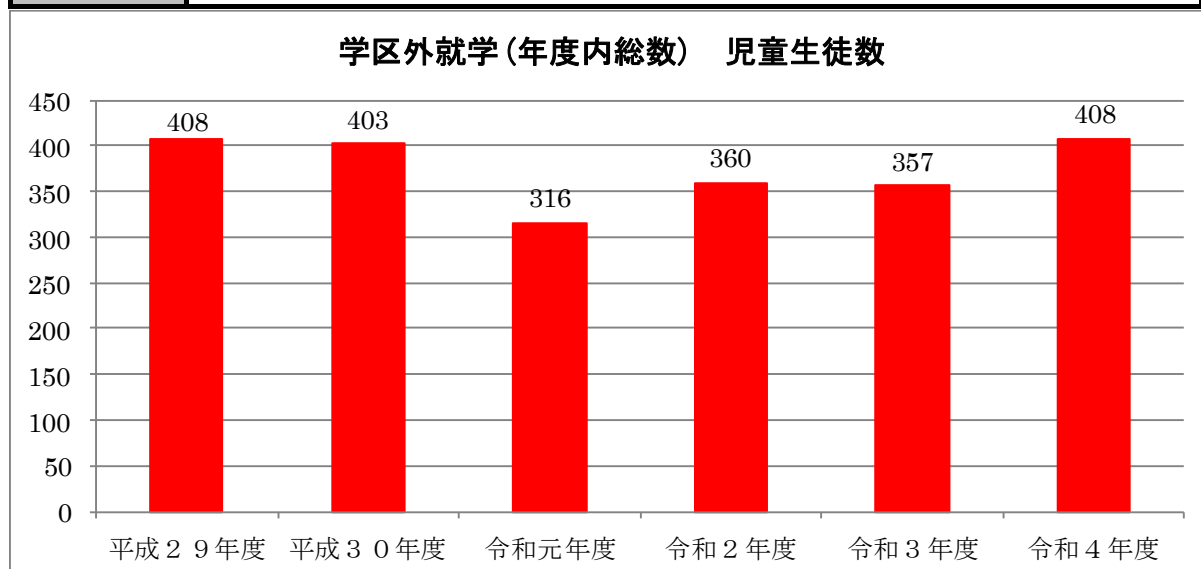
児童数はR5.4.30時点の住民基本台帳に基づく。

2023年度（R5）は小5以上が40人学級。2025年度（R7）に全6学年が上限35人になる。

(4) 学区外就学許可について

小学校	受付年度	令和3年度		令和4年度	
	新1年生	令和4年度 入学者	88人 (約8%)	令和5年度 入学者	100人 (約9%)
	現1～6年	年度途中の 学区外申請	53人	年度途中の 学区外申請	85人
	合計		141人		185人
主な理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路が安全、通学距離が短い ・ 兄弟が通っている ・ 親類の家や勤め先からの通学、帰宅 ・ 転居予定があるので、初めから 					

中学校	受付年度	令和3年度		令和4年度	
	新1年生	令和4年度 入学者	194人 (約15%)	令和5年度 入学者	193人 (約16%)
	現1～3年	年度途中の 学区外申請	19人	年度途中の 学区外申請	30人
	合計		213人		223人
主な理由（小学校の主な理由のほか） <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の人間関係（小学校も学区外だった） ・ 部活動の関係 					



令和5年9月

保護者 各位

野田市教育委員会

就学校の指定変更（学区外就学）の手続について（お知らせ）

野田市では、住所地により通学区域を定め、就学校として指定された学校に就学することが原則となっております。

しかし、就学する子どもに考慮すべき事由がある場合は、指定された学校以外に就学（以下「学区外就学」という。）することも可能です。

つきましては、学区外就学を希望する場合は、下記により手続するようお願いいたします。

なお、学区外就学は保護者の申立ての内容を、教育委員会が審査し適当と認める場合に承認する制度ですので、必ずしも保護者の希望に沿えない場合もあることをご了承ください。

記

1 学区外就学の基準

- (1) 児童が低学年で父母共働きのため児童が他の学区の親戚等に預けられている場合
- (2) 3か月以内に住所変更が確実で、入学等により当初から変更予定地の学校を希望した場合
- (3) 心身に障害があり指定校への就学が困難な場合
- (4) 通学距離等の地理的条件からみて困難あるいは危険な場合
- (5) 住宅金融の関係で住民票のみを異動する場合
- (6) 学校において十分な指導にもかかわらず、「いじめ」により心身の安全が脅かされるような深刻な悩みを持っている等の場合
- (7) 最終学年に在学している児童生徒の場合
- (8) 学期末に近い時期に住民票の異動があった場合（当該学期末まで）
- (9) その他、児童生徒等の具体的な事情に即して相当と認められる場合

2 学区外就学の申立てができる者

保護者（祖父母等の親族が申立てを行う場合は、保護者の「委任状」が必要です。）

裏面もあります

3 学区外就学の受付場所

学校教育課（野田市役所7階）の窓口 ※出張所及び支所は受付不可

4 学区外就学の手続方法

学校教育課の窓口にて「学区外就学指定校変更願」を記入し提出する。
なお、手続に当たり、印鑑は不要。

5 学区外就学の受付期間

令和5年10月2日（月）から10月31日（火）まで

6 学区外就学の結果について

学区外就学の申立ての内容を審査の上、11月下旬に結果を郵送します。

7 その他

部活動を理由とした申請については、審査のため後日、保護者、児童本人と教育委員会担当者との面接を行いますのでご了承ください。なお、事前にご連絡を頂ければ、申請時に面接を行うことも可能です。（10月中を予定）

8 通学区域の変更が許容される区域（許容学区）について

次の区域に住んでいる方は、学区外就学の手続は不要です。

ただし、「指定校」から「許容校」への変更を希望する場合は、**必ず学校教育課へ連絡をお願いします。**（連絡がない場合は、「指定校」へ入学するものとして取り扱います。）

指定校	許容校	通学区域	
		字	番地
南部中	第二中	桜台	1番地～251番地、1066番地～1084番地、1580番地～1589番地
		桜木	1番地～18番地、21番地、25番地～26番地、27番地の1～同3、27番地の8～同26、27番地の28
北部中	川間中	日の出町	16番地～39番地
川間中	東部中	船形	31番地～253番地、262番地～268番地、269番地の1、270番地～276番地の2、277番地～310番地、622番地～699番地、4425番地～4757番地

注 上記区域以外で指定校以外に就学を希望する場合は、全て学区外就学の手続が必要です。

9 問合せ先

野田市教育委員会学校教育課 教職員係
04-7125-1111（内線 2989、2624、2625）